

平成29年度の推進結果と平成30年度の取り組み

推 進 項 目	平成29年度の推進結果	平成30年度の取り組み			
運輸安全マネジメント基本方針	新人ドライバー教育の重点実施の他、対面点呼の確実な実施と指差呼称の徹底その他安全研修等を通じた計画的ドライバー教育を継続して実施し、運転事故を始めとする事故の防止(安全の確保)は全ての業務に優先することを徹底し、輸送の安全に努めました。	安全の確保こそが会社存立の基盤であり、社会の構成員としての責務であることを認識し、全社一体となって事故防止に取り組むことを念頭に、安全確認行動の徹底指導、乗務経験の浅い運転者に対する教育強化等を図って、安全、高品質な物流体制の確保を目指します。			
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車事故報告規則第2条に規程する運転事故 0件</li> <li>軽微な運転事故 7件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車事故報告規則第2条に規程する運転事故 0件</li> <li>軽微な運転事故 16件</li> </ul>			
当該目標の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車事故報告規則第2条に規程する運転事故 1件 (車両故障)</li> <li>軽微な運転事故 23件</li> </ul>	/			
軽微な運転事故に関する統計		平成29年度	平成28年度	比 較	
	事故件数	23	13	10	
	人・物	人身	2	4	-2
		物件	21	9	12
	場 所	一般道	5	7	-2
		高速道	0	0	0
		構内	18	6	12
	種 別	追突	0	2	-2
		後退時	12	5	7
		接触その他	11	6	5
運 転 経 験 年 数	0~2年	9	4	5	
	3~10年	5	2	3	
	11~20年	2	2	0	
	21年以上	7	5	2	
輸送の安全に関する重点施策	<ol style="list-style-type: none"> <li>安全指導員研修を毎月1回実施し、現場での問題点に即した安全指導を効果的に推進しました。</li> <li>初任運転者に対する初任運転者講習(座学の一部)を安全管理部一括で継続実施しました。</li> <li>指差呼称の確実な実施を引き続き徹底しました。</li> <li>事故発生時のドライブレコーダーの映像を積極的に活用して、運転事故防止活動を推進しました。</li> <li>安全管理部による毎月の安全監査を継続実施しました。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>新入社員(ドライバー採用)に対する初任運転者特別教育を、安全品質管理部主導の本社集中研修(合宿)として行います。</li> <li>運行管理補助者の増強等による点呼執行体制を充実させ、対面点呼を強化します。</li> <li>新人ドライバー及び2年未満ドライバーに対する添乗指導によるフォローアップ教育を強化します。</li> <li>運転事故賞罰規程を改正し、安全に対する取組不良等の指導を強化します。</li> <li>指差呼称の徹底を図り、確認不足による構内事故及びバック事故の撲滅を図ります。</li> <li>引き続き、安全品質管理部による毎月の安全監査を各支店・営業所に対して実施します。</li> </ol>			
輸送の安全及び教育、指導等の推進状況	年間計画に基づくトラックドライバー研修テキストを活用した指導の他、年2回の各支店等毎の安全研修の開催、毎月の門前点呼その他経験年数に応じた添乗指導を推進しました。	毎月のトラックドライバー研修テキストを活用した指導、年2回の安全研修、毎月1回の安全指導員研修、毎月1回の門前点呼等を計画的に推進します。			
内部監査及び監査結果に基づく措置	各支店等事業所に対して1回、運行管理規程に基づく運行管理の推進状況や各種帳票の整備について監査を行い、不備事項については是正指導するとともに、是正結果を検証しました。	引き続き、各支店等事業所に対する運行管理の推進状況や各種帳票の整備について監査を行い、コンプライアンス遵守の運行管理の徹底を図ります。			